

講演会

参加費 500 円
要申込み

【杉原千畝 Sempo Museum 開館一周年記念講演】

「杉原千畝の信念と決断」

～杉原千畝氏 生誕 120 周年 命のビザ発給 80 年目～

日時：2020年4月4日（土）11:00～12:30（開場：10:30）



場 所：アルカディア市ヶ谷 3 階富士の間(東) 定員：200 名(先着順)
東京都千代田区九段北 4 丁目 2-25

T E L：03-6685-0540（会場担当：竹下）

参加費：500 円

申 込：下記、主催者・協力者に申込みください。

【主 催】 関東瑞陵会 【後 援】 瑞陵会

【協 力】 NPO 杉原千畝命のビザ、メディアオフィス「時代刺激人」

概要：ドキュメンタリー上映 & 講演

杉原千畝(すぎはらちうね)は、第二次世界大戦中1940年、日本領事館領事代理として赴任していたリトアニアのカウナスで、ナチス・ドイツによって迫害されていた多くのユダヤ人たちにビザを発給し、約6000人のユダヤ難民を救った。命のビザにより救われたサバイバーは子孫も合わせると現在、世界中に約25万人ともいわれている。

本講演では、杉原千畝に関する20分ほどのドキュメンタリー上映後、その孫にあたる杉原まどか氏から祖父母について、サバイバーご家族の話、また当時のユダヤ人の状況とホロコーストについて話していただく。

2020年は生誕120周年、命のビザ発給80年目となり、リトアニア国会は年間を通じて「杉原千畝記念の年」とすることを議会宣言した。

講師：杉原 まどか

杉原千畝の孫。千畝と幸子の長男・弘樹の長女にあたる。

2012年から「NPO杉原千畝 命のビザ」の副理事長。

兄・千弘は同NPOの理事長。同NPOは活動を通じて国内外に「命の大切さ」「平和の尊さ」を発信し、杉原千畝のヒューマニズムを広く伝えていく団体。

2019年3月、東京八重洲に杉原千畝SempoMuseum を開館してサバイバーの方との交流も深まり、一周年となる。

*参加者には名入りボールペンを
進呈します。

